

**<JOC ジュニアオリンピックカップ2009>兼
<JSAF ジュニア・ユースセーリングチャンピオンシップ2009 (ユース部門) >
兼 2009 アジア選手権 (プレユースオリンピック) 日本代表選手選考会
レース公示**

2009年5月2日～5月4日

主催：(財)日本セーリング連盟

大会運営：JOC ジュニアオリンピックカップ

兼 JSAF ジュニアユースセーリングチャンピオンシップ実行委員会

後援(予定)：総務省、文部科学省、(財)日本オリンピック委員会、(財)地域活性化センター、佐賀県、佐賀県教育委員会、(財)佐賀県体育協会、唐津市、唐津市教育委員会、(財)唐津市体育協会、日本レーザー協会、日本420協会、日本FJ協会、日本セーリングスピリッツ協会、日本29er協会、日本シーホッパー協会

1. 規則：本大会は「セーリング競技規則」に定義された規則を適用する。
2. 広告：ISAF 広告規定に基づき29erはA、それ以外のクラスはCである。
3. 競技種目：男子ダブルハンド 29er級、420級、FJ級、SS級

女子ダブルハンド 29er級、420級、FJ級、SS級

男子シングルハンド レーザーラジアル級、シーホッパーSR級、レーザー4.7級

女子シングルハンド レーザーラジアル級、シーホッパーSR級、レーザー4.7級

なお、エントリー数が、3艇以下の場合はレースを行わない。

4. 資格および参加

(1)2009年度日本セーリング連盟に登録されているメンバーであること。

(2)2009年12月31日において19歳未満の者。

但し、クラス協会と実行委員会の推薦によりユース強化のために有効であると認められた19歳以上の選手もオープン参加(成績は付けて表彰はしない)として参加することができる。

(3)次の各競技団体のうちいずれかの推薦を受けた者。

各クラス協会、都道府県ヨット連盟、(社)ジュニアヨットクラブ連盟

(財)日本オリンピック委員会、所属クラブ、主催団体。

(4)参加者は次の条件を満たすこと。

①「未成年者は親権者の承諾を得た者。

②19歳未満のものは、監督が付き添うこと。監督は推薦団体が指名したものとし、複数の艇の監督をかねることができる。

参加申込：参加申込期日 平成21年4月19日(日)必着

申込先

〒847-0861 佐賀県唐津市ニタ子 3-1-8

佐賀県ヨットハーバー担当 堀川 広乃宛

sera0330h[at]yahoo.co.jp ([at]を@に変えてください)

TEL:0955-73-7073 FAX:0955-73-8986

参加料、チャーター料、宿泊料は、当日徴収する。

もしくは、ホームページよりオンラインエントリーすること。

<http://saga.cool.ne.jp/ssaf/>

5. 参加料：ダブルハンド級 2, 000円 (3日間の昼食代、陸置料、給水料を含む)
19歳以上のオープン参加チーム 6, 000円
シングルハンド級 1, 000円 (3日間の昼食代、陸置料、給水料を含む)
19歳以上のオープン参加者 3, 000円

6 日程：

- 6.1 登録 5月1日(金) 16:00~19:00 佐賀県ヨットハーバー
5月2日(土) 8:30~9:30 佐賀県ヨットハーバー

6.2 計測 登録と同日程で、レーザー4.7級、レーザーラジアル級の計測を行う。

6.3 レース日程

- 5月2日(土) 12:25 第1レース予告信号 引き続きレース
5月3日(日) 09:55 その日の最初の予告信号 引き続きレース
5月4日(月) 09:25 その日の最初の予告信号 引き続きレース
15:00 閉会式、表彰式

6.4 レース数：29er クラス、SS クラスは、全11レース予定。

4.7 およびレーザーラジアルクラスは、全8レース予定。

420 およびFJ クラスは、全9レース予定。

6.5 レーザー4.7級及びレーザーラジアル級は、5月4日は、10:30分以降のスタートは行わない。

その他のクラスは、12:00以降のスタートは行わない。

7. 計測

- 7.1 420級、FJ級、SHSR級の参加艇は、計測証明書を登録時に提示すること。
但し、チャーター艇を除く。
- 7.2 レーザー4.7級及びレーザーラジアル級は、計測を行う。
- 7.2 420級及びFJ級のセールは、基本計測を受けていなければならない。
- 7.3 大会期間中、陸上や海上で検査を行うことがある。

8. 帆走指示書：帆走指示書は、大会登録時に入手できる。

8.1 開催地：佐賀県唐津市ニタ子 3-1-8 佐賀県ヨットハーバー

TEL:0955-73-7041 FAX:0955-73-8986

8.2 レースエリア：唐津湾

9. コース：帆走するコース 29er, SS 級 ソーセージコース

その他のクラス ソーセージまたは、トラペゾイドまたは
トライアングルコース。

10. ペナルティー方式：

10.1 ペナルティーは、規則 44.1 とする。

10.2 29er クラスについては、規則 44.1 を変更し、「2 回転ペナルティー」を「1 回転ペナルティー」に置き換える。

10.3 付則 P を適用する。

11. 得 点：

11.1 得点方式は、RRS 付則 A の低得点方式を適用する。

11.2 シリーズの成立には 3 レースを完了することが必要である。

11.3 (a) 5 レース未満しか完了しなかった場合、艇のシリーズの得点はレース得点の合計とする。

(b) 5 レースから 10 レースまで完了した場合、艇のシリーズの得点は、最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。

(c) 11 レース完了した場合、艇のシリーズの得点は、最も悪い得点および次に悪い得点を除外したレース得点の合計とする。

12. 支援艇：支援艇は、大会受付登録時にレース事務局において登録しなければならない。

ハーバー使用手続き、および支払は各自で行うこと。

13. 賞：

13.1 各クラス参加艇数に応じて盾と賞状を授与する。最優秀選手 1 名には、JOC ジュニアオリンピックカップを授与する。

13.2 本大会で以下の選考を行う。

(1) ユースナショナルチーム候補の認定：

1) 本大会における種目別、男女別の候補認定数は、本大会開会式当日に公示する。

2) 本大会における成績以外に艇種別協会および都道府県セーリング連盟の推薦者で競技力向上委員会がその選手の将来性を認めた場合、ユースナショナルチーム候補として認定する。

3) 大会におけるユースナショナルチーム候補はダブルハンドクラス・シングルハンドクラス男子各 12 艇、女子各 8 艇を上限とする。(予定)

4) ユースナショナルチーム候補選手には 2010 年 3 月開催予定の「ユース強化

合宿兼2010年 ISAF ユースワールド日本代表選手選考会」の参加資格を与える。但し、選考会参加選手は2010年12月31日において19歳未満の者でなければならない。

5) 認定されたユースナショナルチーム候補選手は、特別の事情がない限り、クルーの変更を認めない。病気等で変更を必要とする場合は、競技力向上委員会の許可を必要とする。

(2) 2009年アジアユース選手権（プレユースオリンピック）代表選手の決定：

本大会シングルハンドレーザー4.7クラス男女1位の選手を6月29日から7月7日（シンガポール）に開催される2009年アジアユース選手権（プレユースオリンピック）の代表選手に推薦する。

（但し、対象年齢は、2009年12月31日現在14歳以上16歳以下とする。）

プレユースオリンピックの正式種目はバイト級である。

(3) 2009年420級世界選手権大会代表選手の決定：

本大会420クラス男女1位のチームを JSAF 補助対象選手として7月27日～8月5日イタリア・ガルダ湖にて開催される2009年420級世界選手権大会の代表選手に推薦する。なお、補助対象選手は男女1位のチームのみとし1位のチームが参加を希望しなかった場合には繰り下げは行わない、但し、既に3月和歌山 ISAF ユースワールド選考時に420級世界選手権補助対象選手としての資格を獲得した男女チームが本体会で第1位となった場合はそれぞれ第2位のチームに繰り下げる。そのチームが参加を希望しなかった場合、それ以降の繰り下げは行わない。

ただしクラス協会では、参加枠獲得チームが辞退した場合でも順次を繰り下げ、世界選手権参加枠を上位チームから与える。

(4) 2010年ユースオリンピック候補選手の選出：

1) 本大会シングルハンドレーザー4.7クラス男女上位より、2010年ユースオリンピック候補選手を選出する。候補者数は、参加隻数の上位30%を目安とする。但し、2010年12月31日現在、15歳以上、16歳以下の選手を対象とする。

2) 2010年ユースオリンピックの代表選手選考方法は、後日公示する。

14. 責任の否認：このレガッタの競技者は自分自身の責任で参加する。規則4[レースすることの決定]参照。主催団体またはこの大会に関わる運営役員、ボランティアは、レガッタの前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任もおわない。

15. 保 険：各参加艇は、大会につき最低1億円または同等の有効な第三者賠償責任保険に加入していなければならない。なお、本人の傷害保険については、大会期間中1日150円の旅行障害保険を主催者側で加入する。

以下は、レース公示に含まれない（規則に該当しない）追加条項である。

A. チャーター艇：チャーターを希望する場合は参加申込書の該当欄に記入の上、料金を添えて申し込むこと。

チャーター料	レーザ艇体・トップマスト・ブーム・フォイル	1,500円	10艇用意
	(4.7セーラー用)		
	レーザ4.7ローマスト・セールセット	1,500円	15艇用意
	中古レーザラジアル艇体・スパー・フォイル	1,500円	10艇用意
	新艇レーザラジアル艇体・トップマスト・フォイル	5,000円	
	(注意ローマストなし。プレワールドまで通しで使用することを条件とする。なお、プレワールドチャーター料は含まない)		
	420級艇体およびセール	3,000円	20艇用意
	FJ級艇体・スパー・フォイル	3,000円	10艇用意
	SHSR級艇体・スパー・フォイル	1,500円	20艇用意
	SS級艇体スパー・フォイル	3,000円	3艇用意
	29er級艇体およびセール	3,000円	3艇用意

破損が生じた場合は、実費を請求する。

B. 宿泊：佐賀県ヨットハーバー、タイヤ館、桜ハウス宿泊希望者は、申込用紙にて申し込むこと。

佐賀県ヨットハーバー高校生以下	1泊素泊まり(寝具付)	1,000円
大人	1泊素泊まり(寝具付)	1,300円
タイヤ館・桜ハウス(自炊可)高校生以下	1泊素泊まり(寝具付)	1,500円
大人	1泊素泊まり(寝具付)	1,800円

その他の宿泊施設の希望者は、下記旅館組合にお問い合わせください。

唐津市旅館共同組合 TEL0955-72-2015

C. 支援艇を持ち込むチームは、事前にハーバーオフィスに連絡を取り、係留手続きをすること。

D. 大会期間前後に艇を陸置きする者は、ハーバーオフィスに連絡を取り手続きをすること。

E. ソシアルイベントの日程

開会式：5月2日(土) 10:00 佐賀県ヨットハーバー 2F

大会歓迎レセプション：5月3日(日) 18:30 唐津シティホテル(予定)

閉会式：5月4日(月) 15:00 佐賀県ヨットハーバー 2F

この事業は、(財)地域活性化センターのスポーツ拠点づくり推進事業の支援を受けて

実施されます。